

ご利用案内

- 開館時間** 午前10時～午後5時(入館は午後4時30分まで)
- 休館日** 水曜日(水曜日が祝日の場合は、翌日が休館)、年末年始(12月28日～1月4日)
- 観覧料** 一般 420(350)円 高校・大学生 250(200)円 中学生以下 無料

()は、20名以上の団体料金、大学等の授業でご利用の方、授業レポートなどの作成を目的とする高校生、3ヵ月以内のリピーター、満65歳以上の方の割引料金(要証明書など) ※特別展の観覧料金は、その都度、別に定めます。

- 障がい者手帳をお持ちの方は付添者1名とともに、無料で観覧できます。
- 毎週土曜日は、高校生は無料で観覧できます。
ただし、自然文化園(有料区域)を通行される場合は、同園の入園料が必要です。
- 高校・大学生・一般の方は自然文化園(中央口、西口、北口)窓口で、当館の観覧券をお買い求めください。同園内を無料で通行できます。
- 小・中学生が自然文化園(有料区域)を通行される場合は、自然文化園(中央口、西口、北口)有人窓口で、みんぱくへ行くこととお申し出いただき、無料通行券をお受け取りください。
- 東口からは、自然文化園(有料区域)を通行せずに来館できます。
- 東口または日本庭園前駐車場から来館し、自然文化園(有料区域)を通行してお帰りの場合は、同園入園料が必要です。

- みんぱく映画会** 研究者による解説を加えて、映像資料を上映します。
- 研究公演** 世界各地の民族芸能などの公演を開催します。
- みんぱくゼミナール** 毎月第3土曜日に、テーマをきめて講演会を開催します。
- みんぱくウィークエンド・サロン** 毎週日曜日に研究者が展示場でお話しします。
- 1階エントランスホールでの催し** 大型手回しオルガンの演奏やワークショップなどを行います。

※各イベントは都合により、予定を変更する場合があります。

- 国立民族学博物館友の会** 会員機関誌「季刊民族学」を発行し、毎月友の会講演会、セミナーなどを通して多様な文化の情報を提供します。
お問い合わせ先:千里文化財団 TEL.06-6877-8893



- 交通のご案内** ■大阪・万博記念公園内
- 大阪モノレールで「万博記念公園駅」・「公園東口駅」下車徒歩約15分
 - 阪急茨木市駅・JR茨木駅からバスで「万博記念公園駅(エキスポシティ前)」・「日本庭園前」下車徒歩約13分
 - 乗用車の場合は、万博記念公園「日本庭園前駐車場」(有料)から徒歩約5分
 - タクシーは、万博記念公園「日本庭園前駐車場」まで乗り入れられます。

「日本庭園前駐車場」を利用される方は、
「日本庭園前ゲート」横にある国立民族学博物館専用通行口をお通りにください。

お問い合わせ先 TEL.06-6876-2151 FAX.06-6875-0401

〒565-8511 大阪府吹田市千里万博公園10-1
http://www.minpaku.ac.jp



みんぱく

国立民族学博物館

日本語

館内案内



国立民族学博物館
National Museum of Ethnology

博物館のあらまし

国立民族学博物館(みんぱく)は、文化人類学・民族学の研究活動と、その成果を展示公開する博物館活動を一体的におこなう博物館をもった研究所です。

調査・研究の成果にもとづき、世界の諸民族の社会と文化に関する最新の情報と知識を人々に提供し、異なる文化についての理解を深めることを目的として、1974(昭和49)年に創設され、1977年11月に開館しました。

そのため、この博物館では、諸民族の生活を知る衣食住などの生活用具をはじめとする標本や、レコード、コンパクトディスク、テープ、フィルムなどの映像・音響、文献図書など、さまざまな資料を収集、整理、保存し、研究に役立てています。

また、資料の一部は一般に公開しています。

●本館展示

本館における展示は、地域展示と通文化展示からなっています。地域展示では、オセアニアを出発して東回りに世界を一周し、最後に日本にたどり着く構成をとっています。一方、通文化展示では、特定の地域単位でなく、音楽と言語を取り上げて広く世界の民族文化を通覧する形で展示しています。

●特別展示

研究の成果を特定のテーマや内容にそって紹介する展示です。年数回、特別展示館で開催されます。

●企画展示

年数回、本館にて特定のテーマをとりあげて展示します。

●無料ゾーン

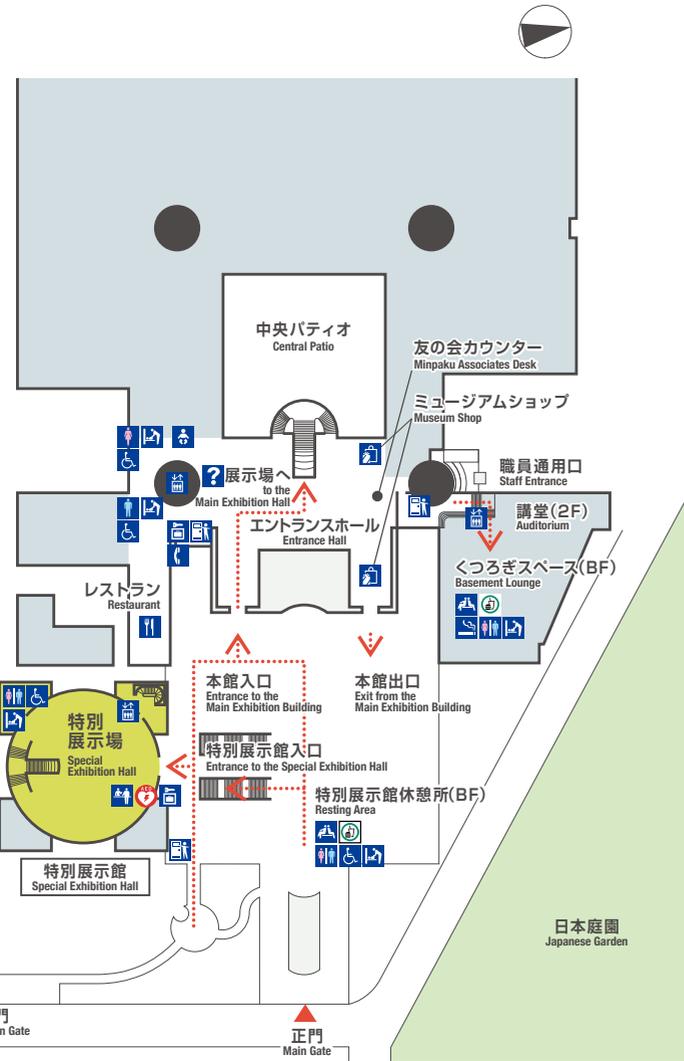
イントロダクション、探究ひろばおよびビデオテークは無料です。

●図書室

どなたでもご利用いただける図書室が3階にあります。



1F 本館1階 First Floor



2F 本館2階 Second Floor

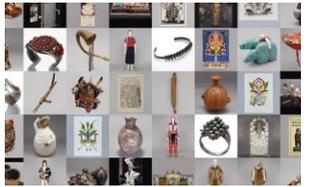


凡例 Legend

- インフォメーション
Information Counter
- 観覧券売場
Ticket Counter
- 休憩所
Rest Area
- 休憩所(飲食可)
Rest Area (food and beverages allowed)
- 休憩所(飲み物のみ可)
Rest Area (beverages allowed)
- エレベーター
Elevator
- 公衆電話
Public Telephone
- コインロッカー
Coin Lockers
- 喫煙コーナー
Smoking Area
- 自動販売機
Vending Machines
- トイレ
Restroom
- 男性用トイレ
Restroom for Gentlemen
- 女性用トイレ
Restroom for Ladies
- 多目的トイレ
Multipurpose Restroom
- ベビールーム
Nursing Room
- ベビーシート
Changing Table
- レストラン
Restaurant
- ミュージアムショップ
Museum Shop
- AED設置場所
Automated External Defibrillator

探究ひろば

「リサーチデスク」「研究の現場から」「世界をさわる」の3つのコーナーをおして、みんぱくの研究や展示をより詳しく知ることができます。



ビデオテーク

世界のさまざまな地域で暮らす人びとの生活や儀礼、芸能などを記録した番組を、自由に選んで視聴することができます。



みんぱく電子ガイド

展示物をみながら、映像と音声による解説が視聴できる、携帯型の展示解説装置を無料で貸し出しています。



図書室 (本館3階)

文化人類学・民族学関係の文献図書資料を所蔵しています。どなたでもご利用いただけます。休室日：日曜日、祝日、及びみんぱく休館日



ミュージアム・ショップ

世界各国の工芸品や文化人類学・民族学に関する書籍などを多彩に取り揃えています。

TEL.06-6876-3112
FAX.06-6878-8421



レストラン

各国の民族料理をお楽しみいただけます。

営業時間 11:00~16:30
(ラストオーダー 16:00)
TEL.06-6876-1293



ご利用にあたって

手荷物

1階のロッカーをご利用ください。大きな手荷物はインフォメーション及び観覧券売場でお預かりします。長い傘やスポーツ用具などは展示場内に持ち込みできません。

写真・ビデオ撮影

本館展示は、個人使用のための写真・ビデオ撮影は自由です。ただし、三脚(一脚)、自撮り棒や照明スタンドは使用できません。特別展・企画展などについては、その都度、別に定めます。

飲食

展示場内の飲食(アメ・ガム等を含む)はお断りしています。館内での飲食は指定の場所をお願いいたします。(食事は、レストランならびに地下の指定場所でのみ可能です)

